

津波避難に関する脳研究で医学部学生が奨学賞最優秀賞を受賞しました (2025/1/9)

テーマ：津波避難、意思決定、fMRI、認知神経科学、災害科学

会場：東北大学星陵キャンパス医学部 1号館 2F

URL：<https://www.med.tohoku.ac.jp/enc/under/>
<https://www.med.tohoku.ac.jp/enc/under/latest2024/>

学生奨学賞は本学医学部医学科に在籍する学部生のうち、学業成績が優秀であり、学会や主要学術誌に学問的価値の高い研究を発表したもののうちから選考により授与される賞です。この度、津波避難意思決定時の神経活動研究における国際学術誌への2件の査読論文投稿、国内での学会発表実績が評価され、当研究所の教員が指導する学生が学生奨学賞最優秀賞を受賞しました。

津波避難における意思決定神経基盤はまだ未解明な部分が多く、研究による避難率の向上や正しいリスク認知の啓蒙が急がれています。本研究では「生きる力質問紙」のうち、感情制御特性がどのように津波避難意思決定に貢献するかについて、fMRIにより計測した脳活動を解析しました。解析結果から、感情制御は避難妨害的な感情を抑制する方向に働いており、つまりは防衛規制、正常性バイアスを抑制することが防災戦略において有効である可能性が示唆されました。

受賞者：田久保将人（東北大学医学部医学科5年、指導教員：杉浦元亮教授）

受賞名：医学部学生奨学賞 最優秀賞

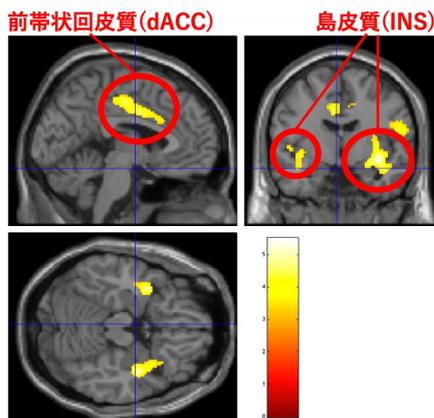
研究題目：感情制御は津波からの避難にどのように貢献するか；fMRIを用いた認知神経科学研究

関連論文：A Risk-Scrutinizing Attitude is Independent of Risk-Sensitive Attitude and May Hamper a Proper Protective Response: A Tsunami Simulation Experiment

<https://doi.org/10.20965/jdr.2024.p0081>

How Disaster Prevention Videos Contribute to Tsunami Evacuation: Subjective Motivation and Risk-Sensitive Attitude in a Simulation Experiment

<https://doi.org/10.20965/jdr.2024.p0094>



感情制御得点と避難意思決定時の
脳活動との相関領域



左：杉浦教授 右：田久保将人氏

文責：杉浦元亮（認知科学研究分野）